

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
 会 長：稲葉 徹
 幹 事：大嶽 達郎
 クラブ広報委員長：鈴木 健司
 例 会 日：毎週木曜日 PM12:30~
 会 場：ビルドン名古屋



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリー：変化をもたらす
(ROTARY: MAKING A
DIFFERENCE)

2017~2018年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
ロータリーの品格を高めよう!

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1833回例会

～青少年奉仕月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年5月24日(木) 晴れ 第41回 RAC・IACとの合同例会

司 会：山口哲司 青少年奉仕委員長
 斉 唱：「それぞこそロータリー」「ローターアクトの歌」
 「インターアクトの歌」「手に手つないで」
 ゲ ス ト：名古屋熱田RAC 朝見祥央会長 以下8名
 瑞陵高等学校IAC IAC顧問 森重統先生 以下4名
 米山奨学生 ゲンティカリンさん

会長挨拶

稲葉徹会長

皆さん、こんばんは。本日は熱田ローターアクトクラブ(RAC)と瑞陵高等学校インターアクト(IAC)メンバーとの合同例会です。又、5月は「青少年奉仕月間」ですので、ロータリーにおける青少年奉仕活動についてもお話ししたいと思います。



さて、熱田RACメンバーとの合同例会は本年度で12年目、瑞陵高校IACメンバーの皆様とは今日で3回目ということになります。瑞陵高校IAC顧問の森先生には大変お世話になり本当にありがとうございます。

熱田RACの本年度活動を見てみますと、交通安全問題をはじめ異文化交流、台湾についての勉強、台北東華RACとの合同例会、お花見例会など幅広い活動をされています。昨年10月の2760地区WFFでは例年どおり多数の皆さんに参加いただき、活発に活動していただき本当にありがとうございました。

次に、瑞陵高校IACの皆様には、昨年8月にはオーストラリア研修報告をしていただきました。森先生のお話の中で、研修メンバーのオーストラリアで何を得てきたかとの質問に、「ディーパーミーニング」と答えたとのこと。これは比較級で「より深い意見」となるそうです。外国の文化や考え方が違うことについて、色々な違いや言葉がわからなかったことも、本当にこちらの気持ちをしっかりと伝えれば、人間同士なので分かり合える存在なのだということに気がつくことが「ディーパー=より深い」ということだと言われていることを聞きました。まさに、これこそがロータリー青少年育成プログラムとしての本質だと、感激いたしました。

最後に5月はRIの「青少年奉仕月間」です。ロータリーでは、これまで新世代奉仕という名称で行われていたわけですが、2010年から青少年奉仕が正式に五大奉仕部門として加えられました。青少年奉仕プログラムとしてRIは、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)ロータリー青少年交換等があります。ロータリーのプログラムに従って、ロータリーが提唱し、組織した団体が、RACであり、IACです。我々ロータリアンは、年齢30歳までの多数の青少年が将来リーダーとなるために必要なスキルが身につくよう、青少年に将来への準備をするようフォローしていく必要があります。青少年は、これらのプログラムに参加することにより、地域のプロジェクトや指導力開発の研修、文化交流などに参加することによって自分自身と世界について知ることができ、リーダーとしてのスキルを身につけ、新しい友人をつくることのできるわけです。

このような青少年奉仕プログラムが実行されることにより、RI-IアンH.S.ライズリー会長のいう「ロータリー：変化をもたらす」ことにつながるのではないかと、思っております。

RAC会長挨拶

朝見祥央会長

皆様こんばんは。まず、日頃より多大なるご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。また、今期もこのように盛大な合同例会を開催できましたこと、重ねて御礼申し上げます。名古屋瑞穂RCとの合同例会は、毎回IACの子たちとも一緒に合同例会ができるということでも楽しみに参加させていただいています。RACは元々はIACの受入先として作られたクラブです。そこで、IACの子たちに恥じないような活動報告をして名古屋熱田RACを知ってもらい、少しでも興味を持ってもらえ



ればと思っています。また、僕達ローターアクターにとって、ロータリアンの皆様と交流できるということは、本当に大変貴重で刺激がありとても良いことだと思っています。今日はぜひ仲良くしていただいて、いっぱいお話していただけたら嬉しいです。どうぞ宜しくお願いします。

IAC顧問挨拶

森重統先生

いつもお世話になっております。いつもご支援いただきましてありがとうございます。この時期に修学旅行があり2年生が皆いみませんので、代わりに今日は入りたての1年生を3人連れてきました。1年生はまだ活動内容を分かっていませんので、活動紹介は私がさせていただきます。今日参加している学生の3人には、どうしてIACに入ったのか、IACで何をしたいかを話してもらいます。聞いてやっていただけるとありがたいと思います。常々申しておりますが、学校というのは小さな社会でありまして、社会に目を向けるということがなかなかありません。RCの方々に月に1~2回お越しいただいて、色々な話を伺うこともすごく大事なことでと思っています。だいたいの16歳の年頃は親父の言うことは聞きませんが、学校でRCの方がいらっしゃると本当に真面目な顔をして聞いています。やっぱりRCの皆さんの言葉が伝わるのではないかと思います。今後ともご支援ご指導いただきますことをお願いし、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。



米山奨学生挨拶

ゲンティカリンさん

こんばんは。初めて参加する例会なので緊張していますが、皆さんの顔を見て少し元気になってきました。私は、名古屋経済大学3年生です。今、経営学部の勉強をしています。ベトナムから来ました。2年間皆様のお世話になりますが、この機会を大事にしたいと思っています。宜しくお願いします。



ニコボックス

鈴木雅登ニコボックス委員

- ・5/20は結婚記念日です。ありがとうございます。稲葉会長、泉さん、長女の結婚式にお越し頂きましてありがとうございました。 **森 裕之さん**
- ・5/18(金)は結婚記念日でした。5/19(土)は野崎さん、鈴木淑久さんにお世話になりました。 **田中 宏さん**
- ・今月から2年間にわたり米山奨学生ゲンティカリンさんが例会に出席します。皆さん気軽にお声掛けして頂きまして仲良くして下さい。 **市岡 正蔵さん**
- ・本日は熱田RAC、瑞陵高校IACの皆さまとの合同例会です。ロータリアンの皆様、ローターアクターやインターアクターとのコミュニケーションを取って下さい。 **稲葉 徹さん**
- ・今日は当院の亀井美由起さんがローターアクトで出席をしています。ちなみに亀井さんのお嬢様です。 **松波 恒彦さん**
- ・熱田ローターアクト、瑞陵高校インターアクトの皆さん、ようこそ!
渡辺喜代彦さん 野崎 洋二さん 八木沢幹夫さん
湯澤 信雄さん 関谷 俊征さん 山口 哲司さん
- ・参加者(18名)の皆さん、ありがとうございました。
5/17入会10年未満会員研修会参加者一同

出席報告

鈴木雅登出席委員

会員65名 出席38名 (出席計算人数48名)

出席率 69.1% 5月17日は補填により92.9%

幹事報告

大嶽達郎幹事

- ・次週5月31日(木)は11:00から定款・細則変更プロジェクト会議を事務局にて行います。

乾杯挨拶：八木沢幹夫直前会長

皆さん、こんばんは。IACの皆様、森先生ゆっくりしてください。生徒さんはお酒は飲めませんから、お茶で乾杯してください。RACの皆様、スカイブを利用した台湾東華RACとの合同例会の件を例会報告で知りました。準備が大変だったろうと思います。

RAC活動報告：朝見祥央会長

今回は「ナンバーワン、ノーワン」をクラブテーマに活動して参りました。

このテーマに込めた願いは、まず「ナンバーワン」についてですが、「僕達RACがNo.1だと思える活動を」ということです。その思いを胸に、愛知県で1番問題だと思える「愛知県の交通事故死亡者数が14年連続で全国ワースト1」に対する活動を行いました。

また、「ノーワン」と掲げたことは、名古屋熱田RAC単体だと活動の幅が狭まるのではないかと考え、多くの人との協力をということで掲げました。南区委員会の区役所の方と話をさせていただきガイシホールで啓発活動をさせていただいたり、名古屋瑞穂RCの鈴木様にご紹介いただいて宮宿会の朔日市に参加させていただきました。中日新聞にもこのような活動を取り上げていただきました。以上の事を重点項目として、一年活動させていただきました。

続きまして、クラブの近況をご報告させていただきます。現在会員数22名、男性13名、女性9名で活動しています。今期、皆さまのお陰様で、7名の新入会員を迎えることができました。また、今期メーキャップ数はアクト全体で40回、これは地区内でもRACとしてはかなり多い数となりました。今期のゲスト及びビジターの参加人数が170名、これは3月頃のデータなので、現在は200名近い方に名古屋熱田RACの例会に参加していただいています。

各委員会の活動報告をさせていただきます。

クラブ奉仕委員会…会員同士やロータリアンとの親睦を図れるような例会を作っています。まず、1月の第1例会(新年例会)では、お馴染みのすごろくをチーム制で行い親睦を深めるような活動をしています。参加者からは新年のお祝いと共に、ここで親睦を深めることができた所感をいただきました。次に、4月の第1例会では毎年お花見の親睦例会を行っていますが、OBOGの方にも参加いただき交流もできました。パースデーのお祝いとして、その月の誕生日の会員と参加ロータリアンの誕生日を月初めの例会にてお祝いさせていただいています。ぜひ、一緒にお祝いさせていただけたらと思いますので、皆様ご参加いただけたらと思います。

社会奉仕委員会…AICHI脱ワースト委員会という団体と一緒に交通安全の啓発活動を行ってきたり、ゆうりん学園とも活動させていただいています。3月の第1例会では、ゆうりん学園に行かせていただいて、子どもたちに交通安全の教室を開かせていただきました。10月の第2例会では、毎年ゆうりん学園が行っているフェスに参加させていただき、体験型のブースを開設しまして、学園や地域の子どもたちに来てもらうことができました。

専門知識開発財務委員会…3月の第2例会では、RACが疑問に思っていることや聞きたいことを、この道のプロであるロータリアンに聞こうということで、まずアンケートをとって、皆が何に興味があるのかを集めたものを、ロータリアンに質問しより深く知識を得ようという例会でした。自分とは別の観点から聞けるのでとても勉強になったという会員の感想も聞けました。8月の第2例会では、今度は会員同士の職業を紹介することによって、また違う一面を見れたり親睦にも繋げることができました。

国際奉仕委員会…9月の第1例会では、異文化交流会ということで、アメリカ・台湾・フィリピン・メキシコ・中国の方々をお呼びし、今期の名古屋熱田RACの重点事業であります交通安全と掛けまして、各国の交通事情を聞きました。日本とはだいぶ違ったり、飲酒運転一つをとっても取締が厳しいところもあれば緩いところもあったりと色々な話を聞いて、それを日本の交通安全にも繋がられる活動ができればいいなと思いました。4月の第2例会では、台北東華RACと合同例会をライブ通信で行いました。前期から関わりのある台北東華RACと、今期もできたことがまず良かったなと思います。また、国が違うのでお互いに訪問することは難しいですが、ライブ通信という現代社会の発達によって離れた場所に居ても一緒に活動ができる、そんなチャレンジな例会になってとても良い例会ができたのではと思います。

最後に、招待行事のご報告をさせていただきます。毎年12月に地区内のRACやロータリアンを呼び招待行事を行っています。皆さん多数のご参加ありがとうございました。格付けチェックNo.1 Worst.1 決定戦といって、高いワインから安いワインを皆さんに当てていただくというイベントを行ったのですが、ロータリアンの方はさすがに沢山当てていただきました。1番大きな行事ですので、クラブ全体として協力してやっていかなければいけなくて、時にはぶつかったりもするのですが、終わってみて楽しかったよと会員同士や皆様から言っていただけることが、本当に達成感に繋がって良い行事だなと思いました。以上を持ちまして活動報告とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

IAC活動報告：IAC顧問 森重統先生

今年瑞陵高校IACは12名入りしました。一昨年は3名、昨年は7名といえども実質5名、なかなかしんどいなと思っておりましたが、今年は男子3名、女子9名入ってくれて、これならなんとか色々な活動ができるのかなど嬉しく思っています。

活動について報告致します。月に1~2回AETの先生と話します。食物科の生徒が中心となって世界の料理を作って楽しんでいます。月に1回近所のデイサービス「あい」というところに訪問しています。2~3人なのでカルタやトランプで遊んでいましたが、人数が増えましたので今後やることを考えようと思います。英語の力を伸ばしたいということで、英語版の映画を見て勉強しています。来週やりますが、修学旅行から帰ってきた2年生と一緒に1年生も緑の羽根の募金をやります。この募金活動は、生徒会と一緒にやることによって学校の中にIACを知ってもらうという活動になっており、生徒会と一緒にやりますので、認知度が一気に上がります。年次大会は、色々な学校が色々なことをやりますが、うちの学校は卒業生クイズと題しまして杉原千敏のクイズをやりました。海外研修は、去年は水谷と庄司という男子が行かせていただきました。これは、ご報告させていただいている内容なので省略致します。記念祭が9月の第1週にありますが、瑞陵高校IACができたのが東北の大震災の2年後ということで色んなルートから品物を取り寄せて、皆に買っていただくということをやっております。最初の年は5万円でしたが、去年は30万まで売上が伸び、とにかく自分達が頑張ってるやっております。新しい生徒達が入りましたので、色々な可能性を考えて、例えばデイサービスだけではなく保育園へ行くとか、いっぱいチャンスはあると思いますので、やることをきちんとやって学校にボランティア精神が広がる起爆剤になるといえるなと思っております。

では、新入生3名から挨拶させていただきます。

伊藤彩さん…中学生の時は運動部に所属していたので、ボランティアに参加することはしていませんでしたが、瑞陵高校IACの活動を知った時に、部活でボランティア活動ができるということに興味を持ち入部しました。私はIACで環境問題に取り組めるボランティアがしたいと思っています。これからの高校生活で学んだことを活かして、ボランティア活動を頑張りたいと思います。

北村京花さん…国際関係の仕事に興味があるので、国際交流のできるIACに入りました。しかし実際に入ってみると、頼もしい先輩方が積極的にやっているボランティアの活動にも興味湧いてきました。国際交流を深めることだけでなく、ボランティア活動やロータリーの活動にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。宜しくお願いします。

高橋一真くん…急速なグローバル社会に対応できる人材になりたい、それを叶えることができるのがIACだと思い入部しました。オーストラリアの研修や色々な活動、この3年間でやりたいことは沢山あります。物産展や東京オリンピックの年には異文化交流を企画してやってみたいです。それを実現出来るように今年から活動して頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



閉会挨拶：松井善則副会長

皆さん、楽しんでいただけましたか？お腹はいっぱいになりましたか？今日は皆さんと楽しく過ごすことができて、ありがとうございます。私もとんでもない年齢になりましたので、このように皆さんとお話できることが本当に楽しみです。ぜひIACもRACの皆様もここの機会に来ていただいて、やっぱり40歳を過ぎたらRCに入るようにずっと頑張っていたら、そんなことを心掛けていただきたいと思っています。次回会える時を楽しみにしています。ありがとうございます。

例会のご案内

■今週の卓話 5月31日(木)

テ — マ： 富士ゼロックスの地域創生プロジェクト
卓 話 者： 富士ゼロックス㈱ GCS事業本席グループ長 金澤勝美さん

■次週の卓話 6月7日(木)

テ — マ： 日本のものづくりとミラノサローネレポート
卓 話 者： 特定非営利活動法人 メイドインジャパンプロジェクト理事 鶴田浩さん

■次々週行事 6月14日(木) なごやか例会

時 間： 18:00-20:00
場 所： ヒルトン名古屋 4階「桜の間」